



菊陽町

まち・ひと・しごと

創生

総合戦略

×

人口ビジョン

【概要版】

平成28年度改訂版

菊陽町



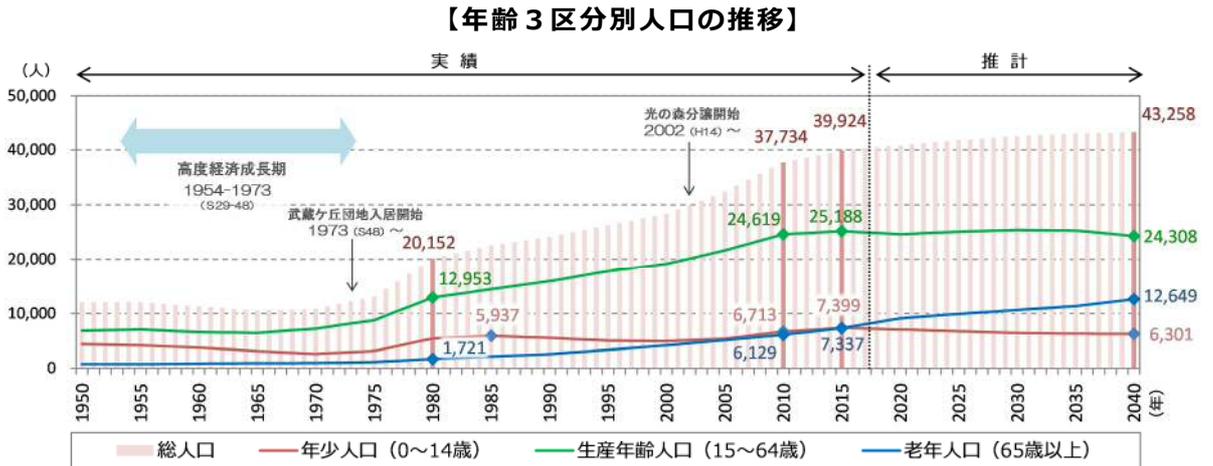
# 菊陽町人口ビジョン

2015-2040

菊陽町人口ビジョンは、国や県の長期ビジョン及び総合戦略を勘案しつつ、本町における人口の現状分析を行い、人口に関する町民の認識を共有し、今後の目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示すものです。

## 人口の現状分析

### ① 年齢3区分別人口の推移

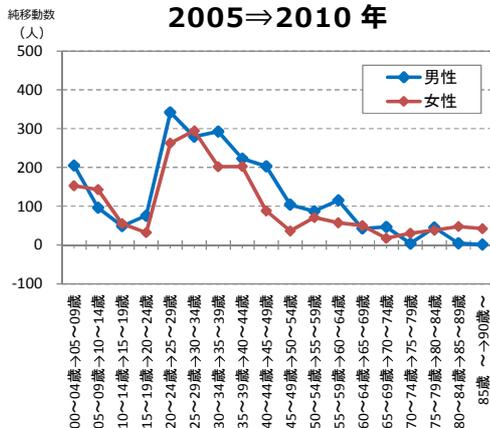


#### ■ 少子高齢化の進行

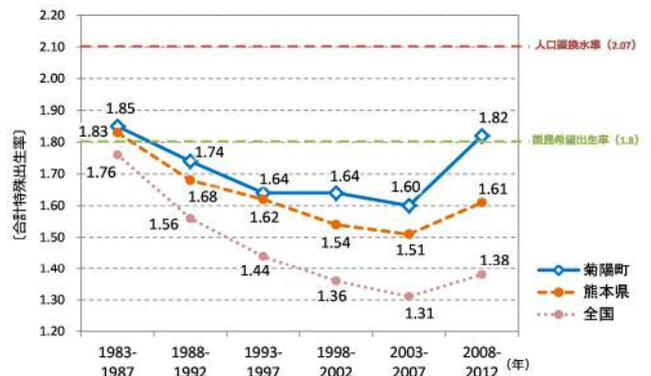
人口増加が継続している中、近年少子高齢化の兆候が見え始めています。今後高齢化は急激に加速すると推計され、これからは高齢者の長寿化も進むことから、高齢者への対策は喫緊です。また、人口増加を見据える上で欠かせない若年層の女性人口の減少が懸念されています。

### ② 年齢階級別人口移動の状況と合計出生率の推移

【年齢階級別人口移動の状況】  
2005⇒2010年



【合計特殊出生率の推移】

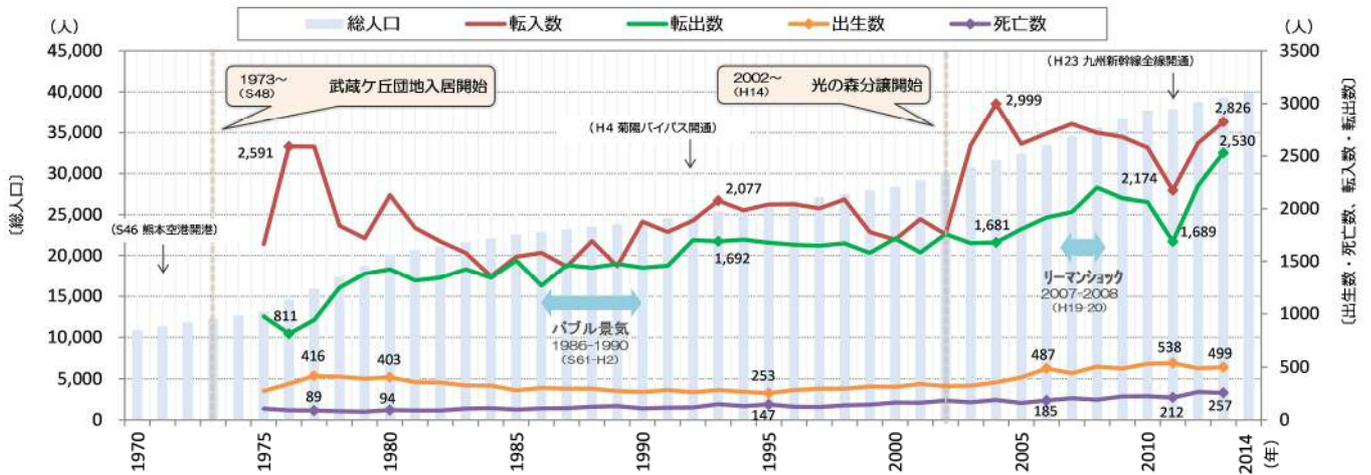


#### ■ 出生率

子育て世代（20-40歳代）の居住者及び転入者が多く、安定した自然増が保たれています。ただし、2008-2012年平均の合計特殊出生率は1.82と全国の1.38を大きく上回る水準となっているものの、人口置換水準である2.07には届いていません。

### ③ 社会動態 自然動態の推移

【社会動態・自然動態の推移】



#### ■ 社会増の減少傾向

近年、転入と転出が増加傾向にあるものの、社会増減は均衡し社会増が減少傾向にあります。

## 人口の将来展望

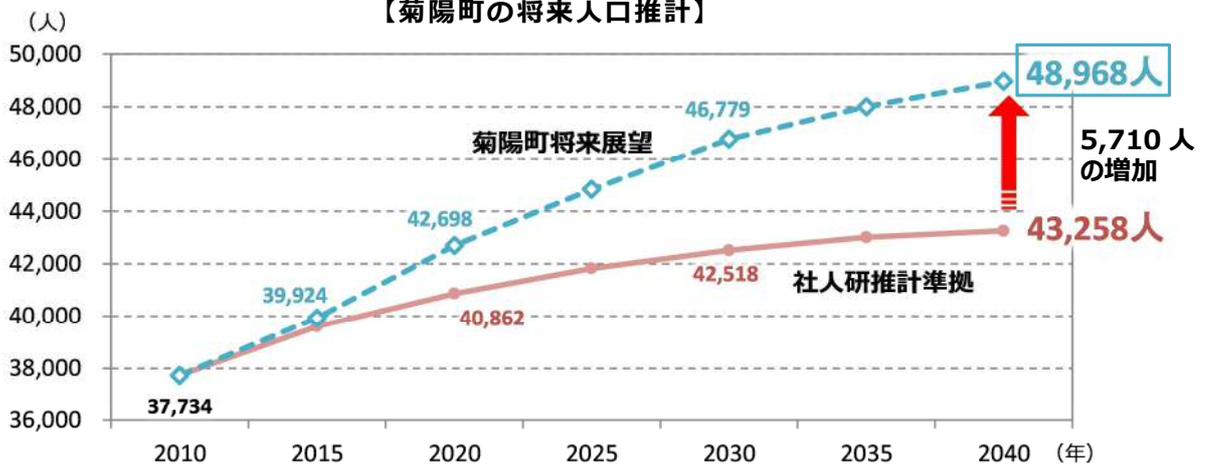
### 「2040（平成52）年に48,968人」を目指します

将来展望の実現には、総合戦略の施策を着実に実施し、施策の効果を出すことが必要です。そのためには、行政のみならず、町民や企業等が本町の課題を共有し、地方創生に向けた取組を推進する必要があります。

#### 【推計の前提条件】

- ◆ 合計特殊出生率…2020年までに2.1
- ◆ 移動率…日本創生会議仮定値を基準に2020年までに2.0倍、その後2035年までに1.0倍に収束すると仮定

【菊陽町の将来人口推計】



# 菊陽町まち・ひと・しごと創生総合戦略

2015-2019

「菊陽町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、「菊陽町人口ビジョン」で掲げる将来展望人口の達成に向けて、具体的に取り組む施策を定めたものです。

## 基本目標及び数値目標

国や県の総合戦略及び菊陽町人口ビジョンを踏まえ、基本目標及び数値目標を次のとおり定めます。

### 基本目標 1 菊陽町にしごとをつくる

数値目標 平成31年度の人口に対する生産年齢人口の比率 … **61.2%**

### 基本目標 2 ひとが集い賑わう魅力的なまちをつくる

数値目標 平成31年度の人口 … **42,143人**

### 基本目標 3 子育て世代、高齢者が安心して暮らせるまちをつくる

数値目標 出生数（平成27年から平成31年までの5年間） … **2,487人**

### 基本目標 4 地域の連携により、更なる好循環をつくる

数値目標 平成31年度までの県や他自治体との新規連携事業数 … **5事業**

## 取組の方向性

基本目標の実現に向けた具体的な施策を実施するにあたり、右の6つの取組の方向性により施策を進めます。

これらが相互に作用し、社会経済の好循環を生み出すことにより、町が掲げる基本目標の実現を目指します。

### < 社会経済の好循環の流れ >



## ▶▶▶ 基本目標に向けた施策

# 1 しごとを応援するまち



### ⅢⅢ 基本的方向

商工業振興の分野においては、企業の立地、事業や販路の拡大、幹線道路の延伸、下水道の整備、また、企業のニーズ調査など、様々な視点に立った企業の支援を行っていきます。

また、農産物や加工品のブランド化や6次産業化などによる付加価値の向上を図るとともに、環境の変化に対応できる強い農業を営むための基盤整備や、町、農家、企業等が連携した新たな事業展開により稼ぐ力の向上、経済の好循環の仕組みをつくります。

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
工場等立地協定を締結した累積企業数	20件 (H27~H31の5年間)
セミコン通勤バス実証実験におけるバス利用者数(年間)	24,200人(H31)
新規就農者数(町が認定した農業者に限る)	20件 (H27~H31の5年間)
町内農地の集積・集約率	70%(H32)
農地の借り手と貸し手のマッチング件数	250件 (H27~H31の5年間)

### ⅢⅢ 主な施策

- 立地企業支援事業
- 誘致企業サポート事業
- 企業投資動向調査
- ”菊陽プロダクト”ブランド確立推進事業
- きくよう健康ビジネス起業化プロジェクト
- 久保田台地開発事業
- 農地集積及び集約化・農業農村整備事業

# 2 海外との交流がさかんなまち



### ⅢⅢ 基本的方向

町の様々な産業を売り込み、新たなマーケットを開拓するため、海外へ展開する企業等を支援することで、強い産業をつくります。

また、町を訪れる外国人の受入体制の充実や利便性の向上を図り、町内のインバウンド消費を促進します。また、菊陽町の将来を担う人材の育成を支援します。

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
新規で海外の販路を開拓した企業数	5件 (H27~H31の5年間)
町内宿泊施設の外国人宿泊人数(年間)	2,700人(H31)
人材育成基金助成事業の累積助成件数	25件 (H27~H31の5年間)

### ⅢⅢ 主な施策

- 菊陽物産海外等展開支援事業
- ウェルカム・ニーハオ・カムサハムニダ事業
- 人材育成基金助成事業

# 3 住んでよかったと思えるまち



## Ⅲ 基本的方向

自然災害の恐ろしさを痛感させられた「平成 28 年熊本地震」の経験を踏まえ、災害に強いまちづくりを進めます。

また、町民が健康で安全・安心な暮らしを実感し、活気のあるまちを持続させるために、健康増進の仕組みづくりや、若年層の定住人口の増加の促進を図ります。

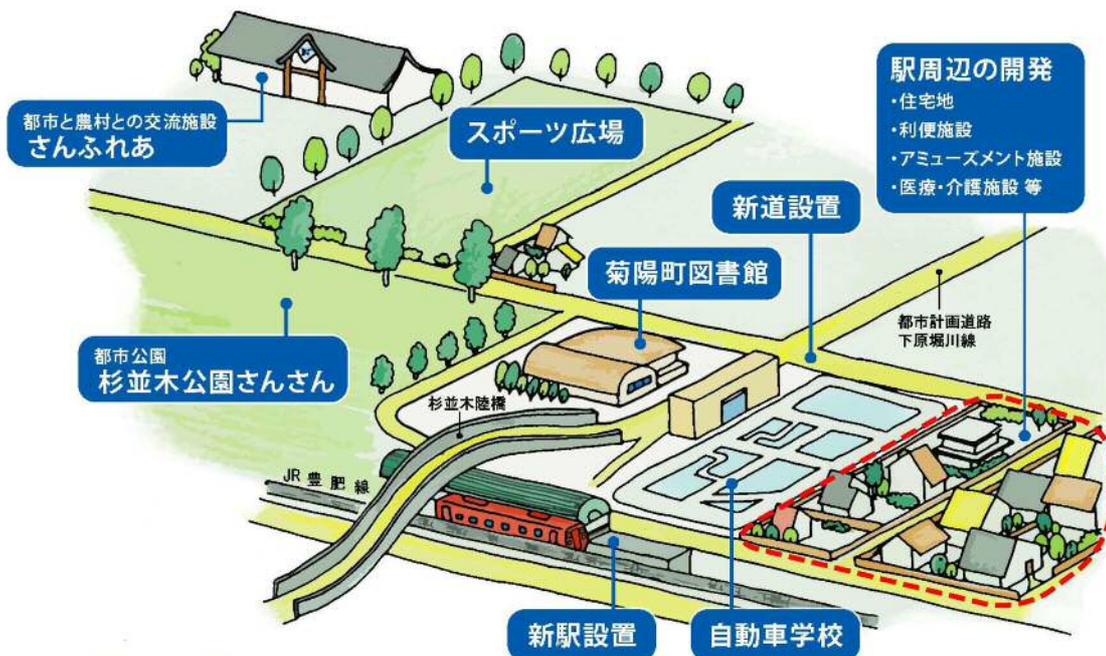
さらに、公共交通の利便性向上に向けた検討、快適で美しい街並みの整備、住民同士のつながりのある住みよいまちづくりの基盤整備やその支援を行います。

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
町への移住・定住に関する累積相談件数	20 件 (H27~H31 の 5 年間)
菊陽町に「ぜひ、いつまでも住みたい」と思っている町民の割合	51.5% (H31)
「菊陽町のまちづくり」についての満足度の平均値 (最大値 5.0)	3.3 (H31)

## Ⅲ 主な施策

- JR 新駅の設置及び新駅周辺の一体的な開発事業
- 菊陽町定住促進事業
- 空き家対策事業
- 交通弱者総合対策事業
- 菊陽町防災拠点等整備事業

[ JR 新駅の設置及び新駅周辺の一体的な開発事業のイメージ図 ]



<期待される効果>

- ▶▶▶ 新駅設置・新道整備と併せた都市開発事業の実施により市街化区域への編入を図る
- ▶▶▶ 既存の施設等を含めたエリアを住宅用地及び商業施設用地として一体的に土地利用を進め、雇用の場の創出を図る

# 4 ひとで賑わうまち



## ⅢⅢ 基本的方向

来町者が「菊陽町にきてよかった」と思うまちをつくるため、菊陽町の地域資源を活かした新しい観光メニューを創出し、更なる交流人口の増加を図ります。

また、都市基盤の整備や、美しい環境整備の検討を行い、近隣市町村等と連携し、メディア等を活用した町の情報発信の検討を行います。

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
菊陽まち遊びプログラム参加者 (予約が必要なプログラム)	年間 <b>500</b> 人 (H31)
馬場楠井手の鼻ぐりの町文化財ボランティアガイド年間出動件数	<b>188</b> 件 (H31)
観光客入り込み数	<b>827,896</b> 人 (H31)

## ⅢⅢ 主な施策

- 菊陽町の宝物創生事業
- JR 光の森駅高架歩道整備事業
- 熊本都市圏広報宣伝事業



馬場楠井手の鼻ぐり

# 5 子育て世代に優しいまち



## ⅢⅢ 基本的方向

本町では、若年層の女性人口は今後減少すると見込まれています。

また、町内には多くの外国人が居住し、平成 24 年度以降転入超過が続いています。

若い女性の妊娠・出産・育児の不安を取り除き、子育てと仕事を両立できる環境の整備や、町内に住む外国人が安心して暮らすことのできるよう、子育て支援の充実・強化を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
「子育てに関する不安感や負担感」に関し、「非常に不安や負担を感じる」又は「なんとなく不安や負担を感じる」と回答する人の割合	<b>36.0</b> % (H31)
町内認可保育所の待機児童数	<b>0</b> 人 (H31)
日本語指導が不要となった外国人生徒児童累積人数	<b>12</b> 人 (H27~H31の5年間)
菊陽町に定住したいと考える外国人の割合	<b>51.5</b> % (H31)

## ⅢⅢ 主な施策

- 安心に包まれ育む子育て支援制度創生事業
- 待機児童ゼロ対策事業
- 放課後児童クラブ利用対策事業
- 日本語教育支援事業

# 6 高齢者が安心できるまち



## Ⅲ 基本的方向

社人研の推計では、老年人口（65 歳以上）の割合は、2040（平成 52）年には 29.2%となり、町民の約3人に1人が老年であるとされています。

今後、高齢化が急速に進む本町で、多くの高齢者が生きがいを持って毎日を豊かに過ごすことのできる高齢者支援の体制や、健康づくりの仕組みを整備します。

また、安心して老後を過ごすことができる高齢者に優しい、新しいコンセプトのまちづくりを検討します。

重要業績評価指標（KPI）	目標値
地域密着型特別養護老人ホームの入居待ち人数	0人（H31）
「安心して暮らすことができる」と回答した高齢者の割合	70%（H31）

## Ⅳ 主な施策

- 高齢者安心・健康・満足促進事業
- オールドニュータウン再開発事業

## 推進体制、効果検証の仕組み

○本戦略は、「菊陽町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」において、意見の聴取等を行いながら地方創生への取組を推進します。

○また、基本目標に設定した数値目標や、施策ごとに設定した「重要業績評価指標（KPI）」により進捗状況を把握し、PDCAサイクルにより、数値目標を活用した施策の効果の検証や、推進会議による検証を行い、事業の見直しや改善を検討します。



### 【総合戦略における PDCA サイクル】

- ① Plan : 総合戦略の策定
- ② Do : 施策（事業）の着実な実施
- ③ Check : 実施した施策（事業）の効果を KPI 等により評価・検証
- ④ Action : 必要に応じた総合戦略の改訂

○総合戦略掲載事業のうち、連携により効率性・有効性が向上する事業については、これまでの菊池地域での連携や、熊本市との連携中枢都市圏構想等の枠組み等を活用しながら、県、他自治体等との連携を行い、地方創生の実現に取り組みます。

### 菊陽町人口ビジョン及び菊陽町まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

平成 27 年 10 月 20 日初版発行

平成 29 年 2 月 20 日（平成 28 年度改訂版）発行

発行：菊陽町

〒869-1192

熊本県菊池郡菊陽町大字久保田 2800 番地

tel.096-232-2112 / fax.096-232-4923

編集：総務部総合政策課